

平成25年度 一般会計決算 特別会計決算



一般会計・特別会計の決算特別委員会の審査概要をお伝えします。両委員会とも、委員が多角的な視点から質疑・指摘を行い、全ての会計決算は認定されました。

一般会計 議会費/総務費

- ▼選挙の投票所を、駅やショッピングセンターに設置出来ないか。
- ▼人員が減り、仕事も多岐にわたって、市職員は常に高いストレス状態にあると思うが、現状と課題について認識を問う。
- ▼団体の開催によって変わったことや、開催費に合わせたものは何か。どの程度であったのか。
- ▼設置された電力監視装置による節電効果は、どの程度であったのか。

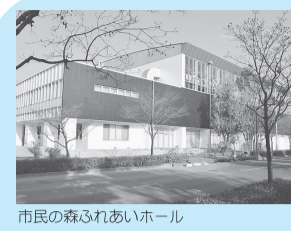


昨市内開催の団体・空手競技

質疑・意見の詳細と答弁は、**会議録** 会議録検索システム をご覧ください。
会議録の閲覧・会議録検索システムについては、別掲記事(4面)をご参照ください。

一般会計 歳入全般

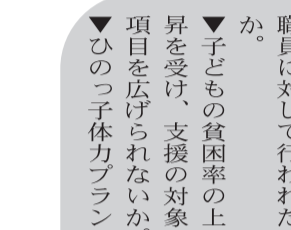
- ▼市民の森ふれあいホール利用者の少ない平日2階の利用者を増やすための取り組みを問う。
- ▼私立・公立幼稚園就園奨励金の補助の方法について問う。
- ▼微税吏員の育成について、どういった取り組みをしているか。
- ▼市の収入が低下し、地方交付税の役割も弱まる中、臨時財政対策債を使って、行政サービスを維持していくべきと考えるが、市の認識を問う。



市民の森ふれあいホール

一般会計 教育費/公債費

- ▼食物アレルギーの教職員向け講習は、全教職員に対して行われたか。
- ▼子どもの貧困率の上昇を受け、支援の対象を拡大しないか。
- ▼給食運営協議会での協議内容の公開の有無について問う。
- ▼特色ある学校づくり推進事業の評価と、検証の改善点を問う。



子どもの発達・教育支援センター「エール」

一般会計 民生費

- ▼生活保護受給者への、就労支援の現状と課題を問う。
- ▼新しく保育園を作る際の事業者募集と決定の方法を問う。
- ▼在宅療養者に対する相談窓口の拡大大方法を問う。
- ▼たかはた保育園機能移転の補助金について、現場の実態をきちんとつかんで、調べる必要があるのではないか。



子どもの発達・教育支援センター「エール」

一般会計 総括質疑

- ▼歳出については、事業の評価・見直しを行い、次年度予算編成を行うべきだが、市の考えを問う。
- ▼実践女子大学や「たましん」など、産官学金連携の今後の課題について問う。
- ▼予算執行に関する考えを問う。
- ▼市制50周年記念で行われたイベントを振り返り、今後の市政運営について問う。
- ▼職場と業務の中で人材育成について問う。



50周年記念大産業まつり

一般会計 国民健康保険

- ▼国民健康保険加入者の実態について問う。
- ▼シネマティック薬品を勧める通知により、国保給付はどれだけ減額になったか。
- ▼滞納者の実態について問う。
- ▼特定健診未受診者で、他機関で受けた方のアブローチ方法等の認識について問う。
- ▼意見 保険税の値上げはやめるべき。

一般会計 市立病院事業

- ▼治療の効果や薬物効果の検定の前向きな検討について問う。
- ▼在宅療養高齢者等支援窓口を受ける人的体制について問う。

一般会計 下水道事業

- ▼下水道施設耐震診断業務について問う。
- ▼耐震化の進み具合について問う。

一般会計 土地区画整理事業

- ▼豊田南区画整理異議申し立てについて問う。
- ▼区画整理に関して、どのように市民に説明をしているか。
- ▼都市計画道路3・4・15号線の今後について問う。
- ▼意見 公平で安定的に事業を進めたい。必要ならば事業を先延ばしてもいいのではない。



期待される市立病院

決算を 審査を

予算は正しく使われたのか？ 成果を上げられたのか？

解説は『広報ひの』に

会計別	歳入	対前年度比	歳出	対前年度比
一般会計	576億4,773万円	1.3%増	559億1,532万円	1.8%増
特別会計	482億8,490万円	2.3%増	479億3,839万円	2.4%増
国民健康保険	176億7,823万円	3.1%増	174億1,583万円	3.0%増
土地区画整理事業	34億1,964万円	8.9%減	32億438万円	11.9%減
下水道事業	48億2,732万円	1.2%増	47億1,450万円	3.5%増
介護保険	109億4,702万円	5.9%増	107億3,627万円	4.1%増
後期高齢者医療	33億2,303万円	3.3%増	33億1,468万円	3.6%増
市立病院事業	80億8,965万円	1.5%増	85億5,273万円	4.2%増
合計	1,059億3,263万円	1.7%増	1,038億5,371万円	1.8%増

(注)金額は、各欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

平成25年度一般会計決算の認定

政党	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
自民党	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
民市ウ	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
公明党	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
共産党	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
無党派	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

上表は、議案採決にあたっての各会派の態度表明です。

一般会計 介護保険

- ▼給付制限を受けている方などを様々な制度につなげるようして問う。
- ▼介護予防予算の積算方法を問う。
- ▼介護予防サービスの現状と課題を問う。
- ▼介護予防サービスの推進状況を問う。
- ▼介護予防サービスの効果測定を問う。
- ▼介護予防サービスの評価を問う。
- ▼介護予防サービスの改善点を問う。
- ▼介護予防サービスの推進状況を問う。
- ▼介護予防サービスの効果測定を問う。
- ▼介護予防サービスの評価を問う。
- ▼介護予防サービスの改善点を問う。

一般会計 後期高齢者医療

- ▼介護予防予算の積算方法を問う。
- ▼介護予防サービスの現状と課題を問う。
- ▼介護予防サービスの推進状況を問う。
- ▼介護予防サービスの効果測定を問う。
- ▼介護予防サービスの評価を問う。
- ▼介護予防サービスの改善点を問う。
- ▼介護予防サービスの推進状況を問う。
- ▼介護予防サービスの効果測定を問う。
- ▼介護予防サービスの評価を問う。
- ▼介護予防サービスの改善点を問う。

一般会計 農業費/商工費

- ▼消防団行事の新しい開催場所やPR方法を問う。
- ▼通学路の安全対策について問う。
- ▼市営住宅の役割は重要だと考えるが、市の見解を問う。
- ▼仲田の森公有産購入費の算定根拠を問う。
- ▼ミニバスを中乗バスに切り替える計画があるというが、住民の理解は得られているのか。
- ▼特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助金について、啓発活動などが必要ではないか。
- ▼新選組のふるさと歴史館の入館者の推移と現在の状況を問う。
- ▼ミニバスを中乗バスに切り替える計画があるというが、住民の理解は得られているのか。
- ▼特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助金について、啓発活動などが必要ではないか。
- ▼新選組のふるさと歴史館の入館者の推移と現在の状況を問う。

一般会計 衛生費/労働費

- ▼健康サポートルームの利用者数と成果、その周知方法を問う。
- ▼新可燃ごみ処理施設の建設は、他市との協議を白紙に戻し、やり直そうとしているか。
- ▼子ども、高齢者、障害者、外国人など、様々な人々のニーズに対応するための施策を問う。
- ▼子育て支援の充実を問う。
- ▼高齢者支援の充実を問う。
- ▼障害者支援の充実を問う。
- ▼外国人労働者の支援を問う。
- ▼子育て支援の充実を問う。
- ▼高齢者支援の充実を問う。
- ▼障害者支援の充実を問う。
- ▼外国人労働者の支援を問う。

一般会計 土木費/消防費

- ▼消防団行事の新しい開催場所やPR方法を問う。
- ▼通学路の安全対策について問う。
- ▼市営住宅の役割は重要だと考えるが、市の見解を問う。
- ▼仲田の森公有産購入費の算定根拠を問う。
- ▼ミニバスを中乗バスに切り替える計画があるというが、住民の理解は得られているのか。
- ▼特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助金について、啓発活動などが必要ではないか。
- ▼新選組のふるさと歴史館の入館者の推移と現在の状況を問う。
- ▼ミニバスを中乗バスに切り替える計画があるというが、住民の理解は得られているのか。
- ▼特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化補助金について、啓発活動などが必要ではないか。
- ▼新選組のふるさと歴史館の入館者の推移と現在の状況を問う。

一般会計 衛生費/労働費

- ▼健康サポートルームの利用者数と成果、その周知方法を問う。
- ▼新可燃ごみ処理施設の建設は、他市との協議を白紙に戻し、やり直そうとしているか。
- ▼子ども、高齢者、障害者、外国人など、様々な人々のニーズに対応するための施策を問う。
- ▼子育て支援の充実を問う。
- ▼高齢者支援の充実を問う。
- ▼障害者支援の充実を問う。
- ▼外国人労働者の支援を問う。
- ▼子育て支援の充実を問う。
- ▼高齢者支援の充実を問う。
- ▼障害者支援の充実を問う。
- ▼外国人労働者の支援を問う。

平成25年度 一般会計決算 に対する
各会派の総括意見
9月26日の本会議で表明された、各会派の総括意見の要旨です。

賛成

4月に市長の交代があり、停滞が許されない行政チームの対応が意識された市政運営で、自治体間競争の時代を生きて、従来の守備範囲の見直しを求められる中、市長と議会は常に緊張関係を保ちながらも、互いに協力し合っており、互いに努力したいと思えます。主要事業について個々に意見を述べます。

①公有財産の維持管理計画に関して取り組みがありました。人口減少社会にあつて、将来の身の丈に合う負担軽減に努めてください。

②発達・教育支援センター建設に大きな予算が投入されました。近年は大人の発達障害が問題となつていますが、利用者寄り添った事業展開を求めます。

③高齢者福祉総合計画基礎調査が実施されました。元気な高齢者が積極的に地域社会で活躍できるように努めてください。

④地域防災計画の見直しを評価します。計画実行の点検、隙の埋め込みをお願いします。

⑤子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。

⑥子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。

⑦子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。

⑧子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。

⑨子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。

⑩子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。子育て支援の充実を求めます。

反対

市民の理解を得るどころか、一層不信を広げています。いずれも市の基本姿勢が厳しく問われる内容であり、決算認定に賛成出来ない理由は、ここにありま

市民の理解を得るどころか、一層不信を広げています。いずれも市の基本姿勢が厳しく問われる内容であり、決算認定に賛成出来ない理由は、ここにありま

市民の理解を得るどころか、一層不信を広げています。いずれも市の基本姿勢が厳しく問われる内容であり、決算認定に賛成出来ない理由は、ここにありま

市民の理解を得るどころか、一層不信を広げています。いずれも市の基本姿勢が厳しく問われる内容であり、決算認定に賛成出来ない理由は、ここにありま

日本共産党日野市議団

決算委員会の議論から、5点意見を述べます。

①市民交流センターの有料化、利用率が減少しました。無料化、減額・免除制度の導入を求めます。

②たかはた保育園の廃止は、決算委員会の議論から、5点意見を述べます。

③公民交流センターの有料化、利用率が減少しました。無料化、減額・免除制度の導入を求めます。

④たかはた保育園の廃止は、決算委員会の議論から、5点意見を述べます。

⑤公民交流センターの有料化、利用率が減少しました。無料化、減額・免除制度の導入を求めます。

⑥たかはた保育園の廃止は、決算委員会の議論から、5点意見を述べます。

⑦公民交流センターの有料化、利用率が減少しました。無料化、減額・免除制度の導入を求めます。

⑧たかはた保育園の廃止は、決算委員会の議論から、5点意見を述べます。

⑨公民交流センターの有料化、利用率が減少しました。無料化、減額・免除制度の導入を求めます。

⑩たかはた保育園の廃止は、決算委員会の議論から、5点意見を述べます。